

日本感染管理ネットワーク関東支部

第9回 臨床感染症 看護教育研究会

2025
2/22
Sat.

現地開催およびライブ配信

会場
一橋大学一橋講堂
中会議場
(東京都千代田区一ツ橋 2-1-2)

定員
50名

13:00~13:05	開会挨拶	高野 八百子 (慶應義塾大学病院 感染制御部/感染症看護専門看護師)
13:05~14:05	教育講演	現在問題になっている呼吸器感染症の現状と対策 座長: 坂木 晴世 (国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究所/保健医療学専攻 看護学分野 准教授/ 感染管理認定看護師・感染症看護専門看護師) 演者: 笠原 敬 (奈良県立医科大学 感染症内科学講座 教授)
14:15~17:25	事例検討	講評: 森澤 雄司 (住友商事株式会社 住友商事診療所 所長/一般財団法人 感染防止教育センター 代表理事)
14:15~15:45	事例1	海外から多剤耐性菌検出患者が入院!! 重症急性膵炎患者の治療と看護を支えるためにICNは何をする? 座長: 小西 直子 (救世軍ブース記念病院 看護部長/感染管理認定看護師・特定行為研修修了者) 演者: 北 美紗子 (慶應義塾大学病院 感染制御部/看護部)
15:55~17:25	事例2	血液培養からカンジダ検出!!その患者さんに何が必要? 座長: 小野寺 隆記 (洛和会丸太町病院 師長/感染管理認定看護師・特定看護師) 演者: 勝平 真司 (医療法人伯鳳会 赤穂中央病院 医療安全管理室 課長/感染管理認定看護師・特定看護師)
17:25~	閉会挨拶	坂木 晴世 (国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究所 保健医療学専攻 看護学分野 准教授/ 感染管理認定看護師・感染症看護専門看護師)

これまでの参加者の声

- あまり経験したことのない事例でしたが、グループの人とのディスカッションで理解が深まりました。ただ聴講しているだけでは得られない有意義な時間でした。
- 日頃、感染対策ばかり実践してしまっていますが、ICNとして現場の看護や診療に貢献できることを模索するのにとても役立ちました。ディスカッションすることで、自分が具体的に考えること・実践すべきことなど納得できたような気がします。一つずつ少しずつ実践したいと思います。
- 発表者の実践や説明だけでなく、グループディスカッションすること、森澤先生が解説を加えくださることで、他にはない研修の場になっていると思いました。次回も楽しみに参加したいと思います。

ライブ参加者の意見

- 現地に行けずライブ参加でしたが、他の方とディスカッションもできました。ライブの意見も聞いていただけて現地参加のような感覚がありましたが、やはり自分としては話しにくい感じがあるので、次はぜひ現地参加したいと思います。

参加費

会員: **3,000**円/非会員: **4,000**円/学生: **2,000**円

登録方法

日本感染管理ネットワーク関東支部ホームページ
<https://www.icnj-kanto.org/index.php>
申込みフォームよりお申し込みください。その他、詳細につきましてはホームページをご覧ください。

問合せ先

日本感染管理ネットワーク関東支部事務局
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-15 6F 株式会社クバプロ 内
TEL: 03-3238-1689 FAX: 03-3238-1837 E-mail: icnjkantou@icnj-kanto.org

